

# しゅうなんスポーツフェスタ2017 ～キャッチボールクラシック2017周南大会～開催要項

「日本プロ野球選手会」が誕生させたキャッチボールの正確さとスピードを競う「キャッチボールクラシック」制限時間内にキャッチボールが出来た回数を競います。

プロ野球OBによるキャッチボールの指導もあります！

1. 主 催 周南市
2. 主 管 周南市野球連盟
3. 協 力 一般社団法人日本プロ野球選手会
4. 日 時 平成29年10月9日（月・祝）【雨天の場合は中止】  
(実施可否は当日の朝6時に決定し、中止の場合はHPに掲載します。)  
8時45分～13時30分（詳細は下記日程をご確認ください。）
5. 会 場 津田恒実メモリアルスタジアム（周南市野球場）
6. 参 加 費 無料
7. 表 彰 一般の部 上位1チーム  
小学生・中学生の部 上位2チーム
8. 日 程 平成29年10月9日（月・祝）  
8時45分～10時00分 受付・アップ  
10時30分～10時40分 講師紹介・進行説明  
10時45分～12時45分 キャッチボールクラシック  
キャッチボール指導  
12時45分～ 閉会式・片づけ

## 9. キャッチボールクラシックについて

### (1) 出場資格（定員40チーム）

※同一所属内からの出場は基本的に1チームまでとするが、定員に満たない場合には2チーム以上の出場を認める。

#### ①一般の部

周南市内の企業及びクラブチームに所属している9名で構成されたチーム

#### ②小学生・中学生の部

周南市内の小学生、中学生9名で構成されたチーム

(2) チーム構成

選手9名、監督1名（一般の部については、監督が選手をかねてもよい）

(3) 競技方法

・ 9人1チームで2分間にキャッチボールが出来た回数を競う。

① 9人1チームが5人と4人に分かれ、7メートル離れて向き合う。

② 5人の側の先頭の選手がボールを持ち、スタートの合図とともに、向き合った相手にボールを投げる。

③ 投げ終わった選手は自分の列の最後尾につく。ボールを受けた選手も、次に向かい合った相手にボールを投げたら、自分の列の最後尾につく。

④ 1チームに1人、回数をカウントする審判をつける。投げたボールを相手がキャッチしたのを1回と数える。終了時に空中にあるボールはカウントしない。投げる時にラインをはみ出すのは問題ないが、捕球時にラインより前に出た場合はカウントしない。

⑤ ボールを後ろにそらしてしまった場合には、そのボールを後ろに並んでいる人が取りに行っても構わない。ただし、次の投球は必ずそのボールを捕る順番だった人から再開しなければならない。ボールを前に落とした場合には、ボールを捕ってラインの後ろまで戻った時点でカウントする。

⑥ 2分経った時点で終了の合図をし、その時点での回数を記録とする。

**※詳細については日本プロ野球選手会公式ホームページのキャッチボールプロジェクトのページをご確認ください。(動画有)**

(4) 持ち物

各所属チームのユニフォーム、グローブ、練習球

※統一のユニフォームが無い場合は、出来るだけ色を統一すること。

(5) その他

小学生・中学生の部の上位各2チームは、平成29年12月17日（日）に東京の八王子市で開催される全国大会への出場権を得る。

10. 参加申込

別紙申込用紙に必要事項を記入し、**9月25日（月）までに**、申込用紙記載の連絡先にメール又はFAXで送付すること。